

令和元年度における指定管理者の評価結果 目次

施設名	ページ
32 山口市山口障害者福祉作業所	
事務事業評価表	1
モニタリング評価表	2
33 山口市アカシア工房	
事務事業評価表	3
モニタリング評価表	4
34 山口市老人福祉館	
事務事業評価表	5
モニタリング評価表	6
35 山口市徳地老人福祉センター	
事務事業評価表	7
モニタリング評価表	8
36 山口市秋穂デイサービスセンター	
事務事業評価表	9
モニタリング評価表	10
37 山口市徳地長寿苑デイサービスセンター	
事務事業評価表	11
モニタリング評価表	12
38 山口市串地区老人作業所	
事務事業評価表	13
モニタリング評価表	14
39 山口市阿東老人ホーム	
事務事業評価表	15
モニタリング評価表	16
40～42 山口市老人憩いの家	
事務事業評価表	17
モニタリング評価表	
40 寿泉荘	18
41 嘉泉荘	19
42 潮寿荘	20
43～55 山口市高齢者生きがいセンター	
事務事業評価表	21
モニタリング評価表	
43 小鯖高齢者生きがいセンター	22
44 大内高齢者生きがいセンター	23
45 宮野高齢者生きがいセンター	24
46 吉敷高齢者生きがいセンター	25
47 平川高齢者生きがいセンター	26
48 陶高齢者生きがいセンター	27
49 鑄銭司高齢者生きがいセンター	28
50 名田島高齢者生きがいセンター	29
51 秋穂二島高齢者生きがいセンター	30
52 嘉川高齢者生きがいセンター	31
53 佐山高齢者生きがいセンター	32
54 小郡高齢者生きがいセンター	33
55 小郡高齢者生きがいセンター-さるびあ館	34
56 山口市養護老人ホーム秋楽園	
事務事業評価表	35
モニタリング評価表	36

事務事業評価報告書

施設名: 山口市山口障害者福祉作業所

担当部 健康福祉部
担当課 障がい福祉課

対象(誰、何に対して事業を行うのか) ・障がい者		手段(事務事業の内容、やり方、手順) <開館日> 土曜、日曜日、祝日、年末年始を除く毎日 <開館時間> 午前9時から午後4時 <定員> 10人(定員の1.25倍まで利用可) <内容> 創作的活動の場を提供しました。 生産活動の機会を提供しました。 社会との交流の促進を行いました。	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) ・地域で安心して暮らせるようにします。			
総合計画体系	政策	子育て・健康福祉	
	施策	障がい者福祉の充実	
	基本事業	地域生活支援の推進	
事業開始背景等	事業所等に雇用されることが困難な障がい者に、その能力に応じた授産活動を実施します。また、地域における障がい者の生きがいの拠点とします。		
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度	公的関与の妥当性	
	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大 <input type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
有効性	成果状況	障がい者が地域の実情に応じ、創作的活動又は生産活動、社会との交流の場を確保するのに一定の成果をあげています。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地 <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし		
効率性	類似事業との再編成	阿東地域に、地域活動支援センターである山口市アカシア工房がありますが、地域に根ざしたサービスで身近に施設が所在する必要があることから再編成はできません。	
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input type="checkbox"/> 類似事業なし		
	コスト削減余地 <input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切	必要最小限の経費です。	
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
山口市山口障害者福祉作業所は、運営方針、運営に関する協定書に基づき、適正に運営されています。			

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市山口障害者福祉作業所

指定管理者: 山口市社会福祉協議会

指定期間: 令和元年度～令和5年度

評価項目	評価コメント	評価					評点
		不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)	
施設の適正な管理運営の確保	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3
	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3
	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3
	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3
	・事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3
平等利用、安全対策等、危機管理体制	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
利用者のサービス向上への取り組み	設置目的の達成			☆			3
	利用者満足度	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆		3
		・利用者の生活の質の向上を目指した取組がされているか。				☆	
・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆			3	
経営状況	収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆			3
	収入増加のための取り組みはなされたか。			☆			3
	経理事務は適正に処理されたか。			☆			3
評点合計			標準	48	加算	1	49
審査結果	平成17年10月から指定管理者として福祉作業所の設置目的に沿った就労継続支援B型事業を積極的に展開しており、障がい者に生産活動と創造の場を提供している。特に指定管理者の努力により、全国平均、県平均を上回る平均工賃を維持していることから、今後も質の高いサービス提供が期待できる。		年度評価				A
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	
総評		A					総合評価 -

事務事業評価報告書

施設名: 山口市アカシア工房

担当部 健康福祉部
担当課 障がい福祉課

対象(誰、何に対して事業を行うのか) ・障がい者		手段(事務事業の内容、やり方、手順) <開館日> 土曜、日曜日、祝日を除く毎日 <開館時間> 午前9時から午後4時 <定員> 18人 <内容> 創作的活動の場を提供しました。 生産活動の機会を提供しました。 社会との交流の促進を行いました。	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) ・地域で安心して暮らせるようにします。			
総合計画体系	政策	子育て・健康福祉	
	施策	障がい者福祉の充実	
	基本事業	地域生活支援の推進	
事業開始背景等	事業所等に雇用されることが困難な障がい者に、その能力に応じた授産活動を実施します。また、地域における障がい者の生きがいの拠点とします。		
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度	公的関与の妥当性	
	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大 <input type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
有効性	成果状況	障がい者が地域の実情に応じ、創作的活動又は生産活動、社会との交流の場を確保するのに一定の成果をあげています。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地		
	<input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし		
効率性	類似事業との再編成	大殿地域に、就労継続支援B型事業所である山口市山口障害者福祉作業所がありますが、地域に根ざしたサービスで身近に施設が所在する必要があることから再編成はできません。	
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input type="checkbox"/> 類似事業なし		
	コスト削減余地		
	<input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切	必要最小限の経費です。	
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
山口市アカシア工房は、運営方針、運営に関する協定書に基づき、適正に運営されています。			

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市アカシア工房

指定管理者: 山口市社会福祉協議会

指定期間: 令和元年度～令和5年度

評価項目	評価コメント	評価					評点
		不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)	
施設の適正な管理運営の確保	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3
	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3
	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3
	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3
	・事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3
平等利用、安全対策等、危機管理体制	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
利用者のサービス向上への取り組み	設置目的の達成			☆			3
	利用者満足度	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。				☆	4
		・利用者の生活の質の向上を目指した取組がされているか。			☆		
・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆			3	
経営状況	収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆			3
	収入増加のための取組みはなされたか。			☆			3
	経理事務は適正に処理されたか。			☆			3
評点合計		標準		48	加算	1	49
審査結果	平成22年1月から指定管理者として施設の設置目的に沿った事業実施が行われている。自主事業として、地域交流センターまつりにおいて手芸品を販売し、その収益をもって家族との交流行事を行い、利用者の満足度の向上に寄与しているほか、生産活動の場の提供と地域との交流を積極的に行っている。令和元年11月に建設された阿東保健センターの増築棟に移転したことから、施設の利便性も向上され、今後も、より質の高いサービスの提供が期待できる。	年度評価			A		
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価
		A					
総評		-					-

事務事業評価報告書

担当部 健康福祉部

担当課 高齢福祉課

施設名：山口市老人福祉館

<p>対象(誰、何に対して事業を行うのか)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おおむね60歳以上の者 ・山口市の福祉に関する団体 		<p>手段(事務事業の内容、やり方、手順)</p> <p>指定管理者制度を導入し、条例に定める業務を実施しました。</p> <p><施設状況></p> <p>利用者 60歳以上の者、山口市の福祉に関する団体</p> <p>利用時間 午前9時～午後10時</p> <p>休館日 日曜日、祝日、年末年始</p> <p>所在地 山口市下堅小路254番地</p> <p><指定管理></p> <p>指定管理者 山口市社会福祉協議会</p> <p>指定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日</p> <p><耐震診断>平成24年度実施<耐震設計>平成25年度実施</p> <p><耐震補強・長寿命化工事>平成26年度実施</p>	
<p>意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が生きがいづくりや健康増進、教養の向上等を図ることができます。 ・福祉団体の活動がしやすくなります。 ・適切な施設管理を行うことができます。 			
総合計画体系	政策	子育て・健康福祉	
	施策	高齢者福祉の充実	
	基本事業	社会参加と生きがいづくりの推進	
事業開始背景等	<ul style="list-style-type: none"> ・国県の指示(老人福祉法) ・元気な高齢者が生きがいづくりや健康増進を図るための場を確保します。 		
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度		公的関与の妥当性
	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大 <input type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業		<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
有効性	成果状況		新型コロナウイルス感染症対策による休館の影響から利用者数は減少していますが、高齢者の生きがいづくりや教養の向上を図ることができたと考えます。 今後も高齢者が利用しやすい環境や介護予防等の取組みなどを推進し、成果向上につなげます。
	<input type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地		
		<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	
効率性	類似事業との再編成		小郡老人福祉センター、徳地老人福祉センター及び阿東老人福祉センターの管理運営業務がありますが、広い市域に点在しており、若年者に比べ移動手段が限られる高齢者が地域づくり活動等に取り組むためには、住所地の身近に施設が所在する必要があることから、再編成はできません。
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input type="checkbox"/> 類似事業なし		
	コスト削減余地		
		<input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切	
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
運営方針、運営に関する協定、指定管理者年度協定書に基づき、適正に運営されています。			

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市老人福祉館

指定管理者: 山口市社会福祉協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点		
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)			
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。	施設の設定目的や運営方針に基づき、適正な運営を行っている。			☆			3
		維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。	施設の清掃は業者委託しており、施設敷地内の草刈は適宜、職員が行う等、施設の維持管理を適正に行っている。備品は備品台帳により適正に管理を行っている。			☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	適正な人員配置、人材育成を行っている。			☆			3
		地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	利用者や関係団体と清掃を行う等、地域との連携が図られている。			☆			3
		接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。	利用者に対する説明は適切に行っている。事故や苦情等はなかったが、対応できる体制を整えている。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	管理運営規定に基づいて運営しており、適切に対応している。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。	個人情報は外部の人の目に触れないように適切に管理しており、廃棄する際は破砕機を使用する等、適切に行っている。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	利用者が高齢者のため、利用に当たり危険のないよう、日頃から施設内外の整理整頓を行っており、利用者の事故防止に努めている。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	機械警備の設置及び緊急連絡網の作成等により、危機管理体制を整えている。			☆			3
	利用者の取りこみ向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。	社協だよりでの広報活動に加え、老人クラブ連合会や定期利用団体等を通して、適宜情報提供を行っている。			☆		
利用者満足度		自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	高齢者相互の仲間づくりを目的に、交流モデル事業を年2回実施している。また、絵手紙講座や手芸、フォークダンス、フラワーアレンジメント講座等、利用者ニーズに即した講座を年6回開催し、参加者から好評を得ている。				☆		4
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	アンケート等により適宜、利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映するよう努めている。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	予算の範囲内で、適切に執行している。			☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	収支予算書に沿った安定的な運営を行っている。			☆			3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。	山口市社会福祉協議会の経理規程に基づいて、適正に処理を行っている。			☆			3
評点合計			標準	45	加算	1		46		
審査結果	高齢者のコミュニティの場として、利用者ニーズに即した各種講座や交流事業が開催されており、多くの高齢者に活用されている。また、施設内に市老人クラブ連合会の事務局を有していることから、老人クラブ活動の拠点としても運営されており、適切に管理運営がなされている。			年度評価		A				
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価			
		A	A	A	A	A				
総評										

事務事業評価報告書

施設名：山口市徳地老人福祉センター

担当部 健康福祉部

担当課 高齢福祉課

対象(誰、何に対して事業を行うのか) ・おおむね60歳以上の者 ・山口市の福祉に関する団体		手段(事務事業の内容、やり方、手順) 指定管理者制度を導入し、条例に定める業務を実施しました。 <施設状況> 利用者 60歳以上の者、山口市の福祉に関する団体 利用時間 午前9時～午後5時(土曜日は午前中のみ) 休館日 日曜日、祝日、年末年始 所在地 山口市徳地島地2097番地1 <指定管理> 指定管理者 社会福祉法人 佐波福祉会 指定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日 <耐震診断> 平成24年度実施 <耐震設計> 平成25年度実施	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) ・高齢者が生きがいづくりや健康増進、教養の向上等を図ることができます。 ・福祉団体の活動がしやすくなります。 ・適切な施設管理を行うことができます。			
総合計画体系	政策	子育て・健康福祉	
	施策	高齢者福祉の充実	
	基本事業	社会参加と生きがいづくりの推進	
事業開始背景等	・国県の指示(老人福祉法) ・元気な高齢者が生きがいづくりや健康増進を図るための場を確保します。		
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度		公的関与の妥当性
	<input type="checkbox"/> 貢献度大 <input type="checkbox"/> 貢献度中 <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業		<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
有効性	成果状況		利用者の高齢化や新型コロナウイルス感染症対策による休館の影響により、利用者が減少していますが、高齢者の生きがいづくりや教養の向上を図ることができたと考えます。
	<input type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地		
		<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	
効率性	類似事業との再編成		老人福祉館、老人福祉センター(小郡、阿東)の管理運営業務がありますが、広い市域に点在しており、若年者に比べ移動手段が限られる高齢者が地域づくり活動等に取り組むためには、住所地の身近に施設が所在する必要があることから、再編成はできません。
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input type="checkbox"/> 類似事業なし		
	コスト削減余地		
		<input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切	
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
運営方針、運営に関する協定、指定管理者年度協定書に基づき、適正に運営されています。			

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市徳地老人福祉センター

指定管理者: 社会福祉法人佐波福祉会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3	
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3	
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3	
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。				☆		4	
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
	利用者の取りこみ向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		3
利用者満足度		自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆		3	
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆		3	
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆		3	
		安定経営	・安定的な運営はできているか。			☆		3	
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆		3	
評点合計			標準	45	加算	1	46		
審査結果	併設の山口市徳地長寿苑デイサービスセンターとともに、地域の交流の場として利用促進に努めている。また、地域のイベント等を通して、地域や関係団体との連携に努めており、適切に管理運営がなされている。		年度評価			A			
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
総評		A	A	A	A				

事務事業評価報告書

施設名：山口市秋穂デイサービスセンター

担当部 健康福祉部

担当課 高齢福祉課

対象(誰、何に対して事業を行うのか) ・在宅の要介護者		手段(事務事業の内容、やり方、手順) 指定管理者による秋穂デイサービスセンター運営により、在宅の要介護者にデイサービスを提供しました。	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) ・社会的孤立感が解消できます。 ・心身機能が維持、向上します。			
総合計画体系	政策	子育て・健康福祉	
	施策	高齢者福祉の充実	
	基本事業	施策の総合推進	
事業開始背景等	・国県の指示(介護保険法) ・地域におけるデイサービス施設の確保		
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度	公的関与の妥当性	
	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大 <input type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
有効性	成果状況	利用者が前年度と比較するとほぼ横ばいですが、高齢化の進行とともに、今後も一定の利用が見込まれます。	
	<input type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地 <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし		
効率性	類似事業との再編成	類似の事業はありません。	
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業なし		
	コスト削減余地	ありません。	
	<input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切		
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
運営方針、運営に関する協定、指定管理者年度協定書に基づき、適正に運営されています。			

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市秋穂デイサービスセンター

指定管理者: 社会福祉法人 博愛会

指定期間: 令和元年度～令和3年度

評価項目		評価コメント	評価					評点
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)	
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。	管理運営方針に基づき、適正な運営を行っている。			☆	3
		維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。	清掃や保守点検等、施設の維持管理を適正に行っており、備品は備品台帳により適正に管理を行っている。			☆	3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	配置基準に基づき、適正な人員配置をしている。また、介護保険制度や介護技術等、多岐に渡る職場内研修を毎月実施しており、自立支援ケア等の外部研修にも積極的に参加し、職員の育成に努めている。			☆	3
		地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	近隣施設や関係団体と施設周辺の清掃を行った他、地域行事へ参加協力する等、地域との連携が図られている。			☆	3
		接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。	利用開始時に、契約書や通所介護計画書等によりサービス内容について説明を行っている。また、事故や苦情があった場合は、事故及びヒヤリハット報告書、苦情受付書を作成し、適切に対応している。			☆	3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	運営規定に基づき適切に対応している。			☆	3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。	個人情報は外部の人の目に触れないように適切に管理されており、目的外使用はしていない。			☆	3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	利用者が高齢者のため、施設内外の整理整頓や送迎時の運転等、日頃から細心の注意を払っている。また、事故及びヒヤリハット報告書を活用し、再発防止に努める等、安全対策を講じている。			☆	3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	消防計画や防災マニュアル、緊急連絡網を作成し、危機管理体制を整えている。			☆	3
	利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。	包括支援センターや居宅ケアマネージャーを通じ、利用の空き状況等の情報提供を適宜行い、利用者増加に努めている。			☆
利用者満足度		自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	筋力維持・向上のための運動や認知症予防のための脳活性化トレーニング等、同じ時間帯に複数のメニューを準備し、利用者が取り組みやすいサービスの提供を行っている。また、半期毎に評価・見直しを行い、利用者ニーズに即した自主事業を実施している。			☆	4
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	利用者及びご家族へアンケートを実施し、意見要望等について、管理運営に反映するよう努めている。			☆	3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	予算の範囲内で適正に執行している。			☆	3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	包括支援センターや居宅ケアマネージャーと連携を図りながら、利用者の安定的な確保に努めている。			☆	3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。	法人の経理規定に則り、経理事務は適正に処理している。			☆	3
評点合計			標準	45	加算	1	46	
審査結果	併設の山口市養護老人ホーム秋楽園とともに、令和元年度から指定管理者として、施設の管理運営及び通所介護サービスの提供がなされており、適正に管理運営されている。また、近隣施設や地域の関係団体との交流等を通して、地域との連携も図られている。			年度評価		A		
【各年度の評価】			1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	
			A			-	-	
総評				総合評価				

事務事業評価報告書

施設名：山口市徳地長寿苑デイサービスセンター

担当部 健康福祉部

担当課 高齢福祉課

対象(誰、何に対して事業を行うのか)		手段(事務事業の内容、やり方、手順)	
・在宅の要介護者		指定管理者制度を導入し、条例に定める業務を実施しました。	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)			
・社会的孤立感が解消できます。 ・心身機能が維持、向上します。 ・市施設による事業運営により健全な経営ができます。			
総合計画体系	政策	子育て・健康福祉	
	施策	高齢者福祉の充実	
	基本事業	施策の総合推進	
事業開始背景等	・国県の指示(介護保険法) ・地域におけるデイサービス施設の確保		
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度		公的関与の妥当性
	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大 <input type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業		<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
有効性	成果状況		利用者数は減少していますが、地域に密着したデイサービスの提供ができたと考えます。
	<input type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地		
<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし			
効率性	類似事業との再編成		類似事業はありません。
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業なし		
	コスト削減余地		ありません。
<input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切			
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
運営方針、運営に関する協定、指定管理者年度協定書に基づき、適正に運営されています。			

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名：山口市徳地長寿苑デイサービスセンター

指定管理者：社会福祉法人佐波福祉会

指定期間：平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点		
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)			
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。	施設の設置目的や運営方針に基づき、適正な運営を行っている。			☆			3
		維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。	清掃や保守点検等、施設の維持管理を適正に行っており、備品は備品台帳により、適正に管理を行っている。			☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	配置基準に基づき、適正な人員配置をしている。また、積極的に研修に参加しており、人材育成に努めている。			☆			3
		地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	隣接しているロハス島地温泉で開催される地域の夏祭りへの参加協力等、地域との連携が図られている。				☆		4
		接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。	利用者に対する説明は適切に行っている。事故や苦情等はなかったが、利用者からの声には速やかに対応できる体制を整えている。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	管理規定に基づいて運営しており、適切に対応している。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。	個人情報は外部の人の目に触れないように適切に管理している。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	利用者が高齢者のため、利用に当たり危険のないよう、日頃から施設内外の整理整頓を行っており、利用者の事故防止に努めている。また、日々のヒヤリハット等を活用し、職員間で情報共有しながら、適切な安全対策を行っている。			☆			3
危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	防災訓練を年2回実施している。また、緊急時の連絡網を備え、危機管理体制を整えている。			☆			3		
利用者の取り組み向上への	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。	法人のホームページや法人発行の機関紙で、施設の紹介及び事業案内等の広報活動を行い、情報提供に努めている。			☆			3
	利用者満足度	自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	利用者の声を反映し行事内容の充実を図る等、利用者ニーズに即した事業を実施している。			☆			3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	運営推進会議や送迎時等に、利用者やご家族から意見要望を聴き、管理運営に反映するよう努めている。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	予算の範囲内で、適切に執行している。			☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	利用者の高齢化により、利用者は減少したものの、収支予算書に沿った安定的な運営を行っている。			☆			3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。	法人の経理規定に則り、経理事務は適正に処理している。			☆			3
評点合計			標準	45	加算	1		46		
審査結果	併設の山口市徳地老人福祉センターとともに、地域のイベント等を通して、地域や関係団体との連携に努めており、通所介護等を行う施設として、適切に管理運営がなされている。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
				A	A	A	A			
総評										

事務事業評価報告書

施設名：山口市串地区老人作業所

担当部 健康福祉部

担当課 高齢福祉課

対象(誰、何に対して事業を行うのか) ・60歳以上の者		手段(事務事業の内容、やり方、手順) 指定管理者制度を導入し、条例に定める業務を実施しました。 <施設状況> 利用者 60歳以上の者 利用時間 午前9時～午後5時 利用料金 無料 所在地 山口市徳地鯖河内1703番地1 <指定管理> 指定管理者 串地区老人作業所「ゆめ工房」運営委員会 指定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) ・豊かな経験及び能力を生かし、自ら物をつくる喜びを得ることにより、生きがいを高めます。 ・適切な施設管理を行うことができます。			
総合計画体系	政策	子育て・健康福祉	
	施策	高齢者福祉の充実	
	基本事業	社会活動と生きがいつくりの推進	
事業開始背景等	・高齢者の豊かな経験及び能力を生かし、自ら物をつくる喜びを得ることにより、生きがいを高め、もって老人福祉の向上を図ります。		
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度		公的関与の妥当性
	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大 <input type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業		<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
有効性	成果状況		豊かな経験や能力を生かし、自ら物をつくる喜びを得ることによって高齢者の生きがいを高めることができたと考えます。 今後も地域の活動拠点として高齢者が利用しやすい環境づくりを推進し、成果の向上を図ります。
	<input type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地		
		<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	
効率性	類似事業との再編成		類似事業はありません。
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業なし		
	コスト削減余地		ありません。
<input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切			
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
運営方針、運営に関する協定、指定管理者年度協定書に基づき、適正に運営されています。			

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市串地区老人作業所

指定管理者: 串地区老人作業所「ゆめ工房」運営委員会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3	
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3	
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3	
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3	
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
	利用者の取組み・向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。				☆	
利用者満足度		自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。				☆		4
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。				☆		4
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆			3
評点合計			標準	45	加算	3	48		
審査結果	施設の設置目的に沿った事業が実施され、高齢者の生きがいづくりに取り込まれている。施設の維持管理に加え、布ぞうりや竹かご作り等の体験指導を実施し、製作物の販売により収益を得ており、安定的な施設運営に努めている。						年度評価	A	
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	/	
総評		A	A	A	A	A			

事務事業評価報告書

施設名：山口市阿東老人ホーム

担当部 健康福祉部
担当課 高齢福祉課

対象(誰、何に対して事業を行うのか) ・環境上及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難なおおむね65歳以上の者		手段(事務事業の内容、やり方、手順) ・養護老人ホームの管理運営を社会福祉法人あんずの里に委託し、市が入所措置を行った高齢者の養護を行いました。 <指定管理者> 管理者 社会福祉法人 あんずの里 指定期間 平成29年4月1日～令和4年3月31日	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) ・本人が安定した生活状態になります。 ・家族等の不安、負担が軽減します。			
総合計画体系	政策	子育て・健康福祉	
	施策	高齢者福祉の充実	
	基本事業	在宅生活支援の充実	
事業開始背景等	・国県の指示(老人福祉法)		
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度	公的関与の妥当性	
	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大 <input type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
有効性	成果状況	生活環境及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な概ね65歳以上の高齢者を措置することにより、安定した日常生活が確保できると共に、家族等の負担軽減もできます。	
	<input type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地 <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし		
効率性	類似事業との再編成	老人福祉法に定める措置であり、類似の事業はありません。	
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業なし		
	コスト削減余地 <input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切	ありません。	
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
運営方針、運営に関する協定、指定管理者年度協定書に基づき、適正に運営されています。			

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市阿東老人ホーム

指定管理者: 社会福祉法人あんずの里

指定期間: 平成29年度～令和3年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務 ・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。	管理運営方針に基づき、適正な運営を行っている。					☆	3
		維持管理業務 ・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。	施設内外の清掃、保守点検は業者委託し、施設の維持管理を適正に行っており、備品は備品台帳により適正に管理を行っている。					☆	3
		人員配置職員研修 ・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	配置基準に基づき、適正な人員配置をしている。また、職員の能力開発、人材育成のため、毎月1回、介護職員、調理職員が各々で勉強会を開催し、指導等を行っている。さらに、全職員対象の研修会を年2回開催し、社会福祉事業に携わる職員としての心構え等について、全職員で情報共有を図っている。					☆	4
		地域連携 ・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域の関係団体との清掃活動や、自治会連合会、近隣の小学校との合同避難訓練の参加協力を、地域との連携が図られている。また、毎月第3木曜日を「あんずの日」として施設を一般開放し、地域住民や近隣の保育園児、小学生との交流を実施している。					☆	4
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	接客対応 ・入所者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。	入所の際は、「入所時説明書」を基に、入所者及びご家族に適切な説明を行っている。事故や苦情が発生した場合は、市と連携し迅速に対応している。					☆	3
		平等利用 ・入所者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	入所者には常に平等に対応することを心がけており、入所者に寄り添った適切な対応をしている。					☆	3
		個人情報保護 ・入所者の個人情報の保護対策は適切であったか。	個人情報は外部の人の目に触れないように適切に管理されており、目的外使用はしていない。また、守秘義務についても全職員に徹底がなされている。					☆	3
		安全対策 ・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内外の整理整頓を行い、安全管理には細心の注意を払っている。また、入所者の身体状況に応じて、居室の家具の配置を検討する等、事故防止に努めている。					☆	3
		危機管理 ・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	自力避難困難者が増えていることから、昼夜間を想定した災害対応訓練を年4回実施している。また、地域内での連携を密にするため、自治会連合会や近隣の小学校、阿東消防署、地元協力者と合同で避難訓練を実施し、危機管理体制を整えている。					☆	4
		利用者の取り組み向上への	利用拡大	周知活動 ・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。	施設独自の広報誌「あんずの里便り」を年2回発行し、ご家族や地域住民、関係各所へ配布し、広報活動を行っている。また、毎月第3木曜日を「あんずの日」として施設を一般開放し、地域住民等を招待し情報提供を行っている。				
利用者満足度	自主事業 ・入所者ニーズに即した自主事業が実施されたか。		昼食作りやお菓子作り等、入所者の身体状況に応じたレクリエーションや、入所棟毎に特徴を生かしたレクリエーションを実施している。あんず祭りやお月見会等、季節に応じた各種行事も毎月実施している。また、地域ニーズに即した自主事業としてショートステイの受入れも実施している。					☆	4
	改善運動 ・入所者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。		入所者との懇談会を毎月2回程度開催し、意見や要望を聴く機会を設け、その都度話し合いを行い、改善を図っている。また、苦情や不安等を相談しやすいように、施設内に「苦情受付箱」を設置している。					☆	3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性 ・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	予算の範囲内で、適切に執行している。					☆	3
		安定経営 ・安定的な運営はできているか。	外部型特定施設において、要介護者へ介護サービスの提供を行うことで、介護保険収入を得ており、収支予算書に沿った安定的な運営を行っている。					☆	3
		経理状況 ・経理事務は適正に処理されたか。	法人の経理規定に則り、経理事務は適正に処理している。					☆	3
評点合計			標準	45	加算	5	50		
審査結果	老人福祉法に基づき事業実施がなされており、特定施設として介護サービスも提供され、適正に管理運営されている。また、職員研修等の実施により、適切な人材育成が行われており、質の高いサービス提供がなされている。さらに、近隣の小学校や関係団体、地域住民との交流や、入所者の状況に応じた自主事業も積極的に行われている。						年度評価	S	
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
総評		S	S	S	S				

事務事業評価報告書

施設名：山口市老人憩の家

担当部 健康福祉部
担当課 高齢福祉課

対象(誰、何に対して事業を行うのか) ・60歳以上の高齢者		手段(事務事業の内容、やり方、手順) 指定管理者制度を導入し、条例に定める業務を実施しました。 <施設状況> 利用者 60歳以上の方 利用時間 午前9時～午後5時 利用料金 1人1回100円(潮寿荘の宿泊料金は別途) 休館日 月曜日、年末年始 所在地 寿泉荘(湯田)、嘉泉荘(嘉川)、潮寿荘(秋穂二島)	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) ・高齢者の心身が健康になります。 ・利用者同士の交流により生きがいづくりができます。 ・適切な施設管理を行うことができます。		<指定管理> 指定管理者 中国興産(株) 指定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日 <耐震診断>平成24年度実施 <耐震設計>平成25年度実施 <耐震・長寿命化工事>平成26年度実施	
総合計画体系	政策	子育て・健康福祉	
	施策	高齢者福祉の充実	
	基本事業	介護予防の推進	
事業開始背景等		・元気な高齢者が生きがいづくりや健康増進を図るための場を確保します。	
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度		公的関与の妥当性
	<input type="checkbox"/> 貢献度大 <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業		<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
有効性	成果状況		高齢者の心身の健康づくりや生きがいづくりの施設として機能を果たしていると考えます。 今後も本施設が高齢者が身近で交流し、楽しめる拠点となるよう、成果の向上につなげます。
	<input type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地 <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし		
効率性	類似事業との再編成		類似の事業はありません。
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業なし		
コスト削減余地		ありません。	
<input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切			
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
運営方針、運営に関する協定、指定管理者年度協定書に基づき、適正に運営されています。			

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市老人憩の家寿泉荘

指定管理者: 中国興産株式会社

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)	
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3
平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
	個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
	安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
	危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
利用者の取りこみ向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		3
	利用者満足度	自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆		3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆		3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆		3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。			☆		3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆		2
評点合計			標準	45	加算	-1	44	
審査結果	清掃や保守点検等、施設の維持管理は適正に行われており、同一施設である嘉泉荘、潮寿荘と連携をとりながら運営している。経理事務の適正処理については、公共料金等の支払い遅延があり改善が必要な状態である。		年度評価			C		
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
総評		A	C	C	C			

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市老人憩の家嘉泉荘

指定管理者: 中国興産株式会社

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。	施設の設置目的や運営方針に基づき、適正な運営を行っている。			☆			3
		維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。	清掃や保守点検等、施設の維持管理を適正に行っており、備品は備品台帳により、適正に管理を行っている。			☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	適正な人員配置を行い、職員の研修を随時行っている。			☆			3
		地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	自治会や地区こども会、老人クラブと、施設周辺の用水路や通学路等の清掃や草取り等、地域との連携が図られている。			☆			3
		接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。	利用者に対する案内、説明は適切に行っている。事故や苦情に対しては、迅速・誠実に対応できる体制を整えている。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	運営規定に基づいて運営しており、適切に対応している。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。	個人情報は第三者の目に触れることのないよう、適切に管理している。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	利用者が高齢者のため、随時、安全を確認し事故防止に努めている。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	消防自主チェック表に基づき、防災対策を実施している。また、緊急連絡網を作成し、危機管理体制を整えている。			☆			3
	利用者の取りこみ向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。	パンフレットを常備し、新規利用者の拡大に努めている。			☆		
利用者満足度		自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	ゆず湯やしょうぶ湯等、趣向を凝らした温泉を提供し、地域の憩いの場所として利用者のニーズに即した自主事業を実施している。			☆			3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	利用者との会話の中で、意見要望を聴き、顔の場づくりに努めている。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	収支予算書に沿った運営をしている。			☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	事業計画書に沿った運営をしている。			☆			3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。	公共料金等の支払い遅延があり、嚴重注意を行った。今後同様のことがないよう、経理事務の適正処理について、嚴重指導を行った。		☆				2
評点合計				標準	45	加算	-1		44	
審査結果	清掃や保守点検など、施設の維持管理は適正に行われており、同一施設である寿泉荘、潮寿荘と連携をとりながら運営している。経理事務の適正処理については、公共料金等の支払に遅延があり改善が必要な状態である。			年度評価			C			
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価			
		A	C	C	C					
総評										

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市老人憩の家潮寿荘

指定管理者: 中国興産株式会社

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。	施設の設置目的や運営方針に基づき、適正な運営を行っている。			☆			3
		維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。	清掃や保守点検等、施設の維持管理を適正に行っており、備品は備品台帳により、適正に管理を行っている。			☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	適正な人員配置を行い、職員の研修を随時行っている。			☆			3
		地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	町内会主催の避難訓練に参加協力する等、地域との連携が図られている。			☆			3
		接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。	利用者に対する案内、説明は適切に行っている。事故や苦情に対しては、迅速・誠実に対応できる体制を整えている。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	運営規定に基づいて運営しており、適切に対応している。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。	個人情報は第三者の目に触れることのないよう、適切に管理している。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	利用者が高齢者のため、随時、安全を確認し事故防止に努めている。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	消防自主チェック表に基づき、防災対策を実施している。また、緊急連絡網を作成し、危機管理体制を整えている。			☆			3
	利用者の取りこみ向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。	パンフレットを常備し、新規利用者の拡大に努めている。			☆		
利用者満足度		自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	利用者の要望によりコインマッサージ機を設置する等、利用者ニーズに合わせた自主事業を実施している。			☆			3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	利用者との会話の中で、意見要望を聴き、態の場づくりに努めている。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	収支予算書に沿った運営をしている。			☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	事業計画書に沿った運営をしている。			☆			3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。	公共料金等の支払い遅延があり、嚴重注意を行った。今後同様のことがないよう、経理事務の適正処理について、嚴重指導を行った。		☆				2
評点合計				標準	45	加算	-1		44	
審査結果	清掃や保守点検など、施設の維持管理は適正に行われており、同一施設である寿泉荘、嘉泉荘と連携をとりながら運営している。経理事務の適正処理については、公共料金等の支払に遅延があり改善が必要な状態である。			年度評価			C			
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価			
		A	C	C	C	C				
総評										

事務事業評価報告書

施設名：山口市高齢者生きがいセンター

担当部 健康福祉部

担当課 高齢福祉課

対象(誰、何に対して事業を行うのか) ・60歳以上の者 ・60歳以上の者で構成される団体		手段(事務事業の内容、やり方、手順) 指定管理者制度を導入し、条例に定める業務を実施しました。 <施設状況> 利用者 60歳以上の者又は60歳以上の者で構成される団体 利用時間や休館日は各地区施設により異なります。 <指定管理> 指定管理者 地区社会福祉協議会など(13施設) 指定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) ・高齢者が生きがいづくりや健康増進、教養の向上等を図ることができます。 ・適切に維持管理され、いつでも利用できる状態になっています。			
総合計画体系	政策	子育て・健康福祉	
	施策	高齢者福祉の充実	
	基本事業	社会参加と生きがいづくりの推進	
事業開始背景等	・元気な高齢者が生きがいづくりや健康増進を図るための場を確保します。		
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度	公的関与の妥当性	
	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大 <input type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
有効性	成果状況	新型コロナウイルス感染症対策による休館の影響により利用者は減少していますが、高齢者が趣味等を通じて、生きがいづくりや介護予防を身近な環境で行える場所として機能を果たしていると考えます。今後も高齢者が利用しやすい環境や介護予防等の取組みなどを推進し成果向上につなげます。	
	<input type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地 <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし		
効率性	類似事業との再編成	類似の事業はありません。	
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業なし		
	コスト削減余地 <input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切	ありません。	
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
運営方針、運営に関する協定、指定管理者年度協定書に基づき、適正に運営されています。			

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市小鮎高齢者生きがいセンター

指定管理者: 小鮎地区社会福祉協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3	
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3	
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3	
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3	
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
	利用者の取組み向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		3
利用者満足度		自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆		3	
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆		3	
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆		3	
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆		3	
評点合計			標準	42	加算		42		
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。		年度評価			A			
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
総評		A	A	A	A				

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市大内高齢者生きがいセンター

指定管理者: 大内地区社会福祉協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3	
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3	
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3	
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3	
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
	利用者の取組み向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		3
利用者満足度		自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆		3	
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆		3	
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆		3	
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆		3	
評点合計			標準	42	加算		42		
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。		年度評価			A			
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
		A	A	A	A	A			
総評									

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市宮野高齢者生きがいセンター 指定管理者: 宮野地区高齢者生きがいセンター運営委員会 指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3	
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3	
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3	
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3	
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
	利用者の取組み向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		3
利用者満足度		自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆		3	
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆		3	
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆		3	
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆		3	
評点合計			標準	42	加算		42		
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。		年度評価			A			
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
総評		A	A	A	A				

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市吉敷高齢者生きがいセンター

指定管理者: 吉敷地区社会福祉協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3	
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3	
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3	
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3	
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
	利用者の取り組み向上への	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		
利用者満足度		自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆			3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆			3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆			3
評点合計			標準	42	加算			42	
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。		年度評価			A			
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
総評		A	A	A	A	A			

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市平川高齢者生きがいセンター 指定管理者: 平川高齢者生きがいセンター運営委員会 指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3	
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3	
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3	
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3	
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
	利用者の取り組み向上への	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		
利用者満足度		自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆			3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆			3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆			3
評点合計			標準	42	加算			42	
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。		年度評価			A			
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
総評		A	A	A	A	A			

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市陶高齢者生きがいセンター

指定管理者: 陶いきがいセンター運営委員会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3	
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3	
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3	
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3	
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
	利用者の取り組み向上への	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		
利用者満足度		自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆			3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆			3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆			3
評点合計			標準	42	加算			42	
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。		年度評価			A			
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
総評		A	A	A	A	A			

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市鑄銭司高齢者生きがいセンター 指定管理者: 鑄銭司高齢者生きがいセンター運営委員会 指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)	
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3
平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
	個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
	安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
	危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
利用者の取組み向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		3
	利用者満足度	自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆		3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆		3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆		3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆		3
評点合計			標準	42	加算		42	
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。		年度評価			A		
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
総評		A	A	A	A	A		

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市名田島高齢者生きがいセンター

指定管理者: 名田島地区社会福祉協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3	
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3	
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3	
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3	
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
利用者の取りこみ向上への取り組み	利用拡大	周知活動			☆			3	
	利用者満足度	自主事業			☆			3	
		改善運動			☆			3	
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性			☆			3	
		経理状況			☆			3	
評点合計			標準	42	加算		42		
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。		年度評価			A			
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
総評		A	A	A	A				

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市秋穂二島高齢者生きがいセンター

指定管理者: 秋穂二島地区社会福祉協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3	
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3	
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3	
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3	
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
	利用者の取組み向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		
利用者満足度		自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆			3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆			3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆			3
評点合計			標準	42	加算			42	
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。		年度評価			A			
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
総評		A	A	A	A				

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市嘉川高齢者生きがいセンター 指定管理者: 嘉川高齢者生きがいセンター運営委員会 指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)	
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3
平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
	個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
	安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
	危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
利用者の取組み向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		3
	利用者満足度	自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆		3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆		3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆		3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆		3
評点合計			標準	42	加算		42	
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。		年度評価			A		
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
総評		A	A	A	A	A		

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市佐山高齢者生きがいセンター

指定管理者: 佐山地区社会福祉協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3	
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3	
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3	
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3	
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
	利用者の取りこみ向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		3
利用者満足度		自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆		3	
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆		3	
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆		3	
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆		3	
評点合計			標準	42	加算		42		
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。		年度評価			A			
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
総評		A	A	A	A				

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市小郡高齢者生きがいセンター 指定管理者: 小郡高齢者生きがいセンター運営委員会 指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3	
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3	
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3	
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3	
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
	利用者の取りこみ向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		3
利用者満足度		自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆		3	
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆		3	
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆		3	
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆		3	
評点合計			標準	42	加算		42		
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。		年度評価			A			
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
総評		A	A	A	A				

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市小郡高齢者生きがいセンターさるびあ館

指定管理者: 山口市社会福祉協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3	
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3	
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3	
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3	
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3	
平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3	
	個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3	
	安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3	
	危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3	
利用者の取り組み向上への	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆			3
	利用者満足度	自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆			3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆			3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆			3
評点合計				標準	42	加算		42	
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。		年度評価			A			
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
総評		A	A	A	A	A			

事務事業評価報告書

施設名：山口市養護老人ホーム秋楽園

担当部 健康福祉部
担当課 高齢福祉課

対象(誰、何に対して事業を行うのか) ・環境上及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難なおおむね65歳以上の者		手段(事務事業の内容、やり方、手順) ・養護老人ホームの管理運営を社会福祉法人博愛会に委託し、市が入所措置を行った高齢者の養護を行いました。 <指定管理者> 管理者 社会福祉法人 博愛会 指定期間 平成31年4月1日～令和3年3月31日	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) ・本人が安定した生活状態になります。 ・家族等の不安、負担が軽減します。			
総合計画体系	政策	子育て・健康福祉	
	施策	高齢者福祉の充実	
	基本事業	在宅生活支援の充実	
事業開始背景等	・国県の指示(老人福祉法)		
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度	公的関与の妥当性	
	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大 <input type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
有効性	成果状況	生活環境及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な概ね65歳以上の高齢者を措置することにより、安定した日常生活が確保できると共に、家族等の負担軽減もできます。	
	<input type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地 <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし		
効率性	類似事業との再編成	老人福祉法に定める措置であり、類似の事業はありません。	
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業なし		
	コスト削減余地	ありません。	
	<input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切		
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
運営方針、運営に関する協定、指定管理者年度協定書に基づき、適正に運営されています。			

事務事業評価報告書

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市養護老人ホーム秋楽園

指定管理者: 社会福祉法人 博愛会

指定期間: 令和元年度～令和3年度

評価項目		評価コメント	評価					評点
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)	
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務 ・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。				☆		4
	接客対応	・入所者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3
平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入所者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
	個人情報保護	・入所者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
	安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
	危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
利用者の取り組み向上への	利用拡大	周知活動 ・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆			3
	利用者満足度	自主事業	・入所者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆		3
		改善運動	・入所者の意見要望を聞き、管理運営に反映されたか。			☆		3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性 ・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆			3
	安定経営	・安定的な運営はできているか。			☆			3
	経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆			3
評点合計			標準	45	加算	1	46	
審査結果	前管理者からの引継ぎを受け、令和元年度から指定管理者として、施設の管理運営及び老人福祉法に基づく事業がなされており、適正に管理運営されている。 また、近隣施設や地域の関係団体等との交流等を通して、地域との連携も図られている。					年度評価		A
【各年度の評価】			1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価
総評			A			-	-	